

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

2020 年 4 月 30 日

都道府県知事 殿

病院名 社会福祉法人恩賜財団済生会中和病院
開設者 社会福祉法人恩賜財団済生会支部
奈良県済生会 支部長 今川 敦史 印

医師法第 16 条の 2 第 1 項に規定する臨床研修に関する省令（平成 14 年厚生労働省令第 158 号）第 12 条に基づき、年次報告書を提出いたします。

また、併せて、同省令第 9 条に基づき、**1.** 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院 （報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－1－から－5－まで及び別紙 1 については、臨床研修プログラム検索サイトの画面を印刷したもの（不足する項目は適宜加筆すること）等必要な項目がわかるものを代わりに添付していただいても構いません。
- ・項目番号 1 から 25 までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号 26 から 36 までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書
 ー 1 ー

病院施設番号：
 030798
 臨床研修病院の名称：
 社会福祉法人恩賜財団済生会中和病院
 記入日：西暦
 2020 年
 4 月
 10 日

病院施設番号 （基幹型、協力型記入） 既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。	030798	臨床研修病院群の名称 （基幹型、協力型記入） 既に臨床研修病院群番号を有している臨 床研修病院群については、番号も記入し てください。	名称 奈良県東和病院群臨床研修プロ グラム 番号 030798102
作成責任者の氏名及び連絡先 （基幹型、協力型記入） 本報告書の問合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。	フリガナ ツジウチ マサヒコ 氏名（姓） 辻内 （名） 雅彦		役職 総務課長 （内線 250 ） （直通電話（0744）43 — 5001 ） e-mail：saiseikai-chuwa@chuwa-hp.jp （携帯電話のメールアドレスは不可とします。）
1. 病院の名称 （基幹型、協力型記入）	フリガナ シャカイフクシホウジン オンザイ タン サイケイチュウビョウイン 社会福祉法人恩賜財団済生会中和病院		
2. 病院の所在地及び二次医 療圏の名称 （基幹型・協力型記入）	〒 6330054 （奈良 都・道・府・県） 桜井市阿部323番地 電話：（0744）43—5001 FAX：（0744）42—4430 二次医療圏 の名称： 奈良県東和保健医療圏		
3. 病院の開設者の氏名（法 人の名称） （基幹型・協力型記入）	フリガナ シャカイフクシホウジン オンザイ タン サイケイブ ナケンサイカイ シブチョウ イカワ アツシ 社会福祉法人恩賜財団済生会支部 奈良県済生会 支部長 今川 敦史		
4. 病院の開設者の住所（法 人の主たる事務所の所在 地） （基幹型・協力型記入）	〒 6340054 （奈良 都・道・府・県） 桜井市阿部323 電話：（0744）49—0501 FAX：（0744）49—0502		
5. 病院の管理者の氏名 （基幹型・協力型記入）	フリガナ ナカジマ 姓 中島		ヨシユキ 姓 祥介
6. 研修管理委員会の構成員の氏名 及び開催回数 （基幹型記入）	* 別紙1に記入 研修管理委員会のすべての構成員（協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。）について記入してください。		
7. 病院群の構成等 （基幹型記入）	* 別表に記入 病院群を構成するすべての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。		
8. 病院のホームページアドレス （基幹型・協力型記入）	http:// chuwa-hp.jp		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 2 －

病院施設番号： 030798

臨床研修病院の名称：

社会福祉法人恩賜財団済生会中和病院

		※		
9. 医師（研修医を含む。）の員数 （基幹型・協力型記入）			常勤： 56名、非常勤（常勤換算）：8. 6名 計（常勤換算）：64. 6 名、医療法による医師の標準員数：27. 4名 * 研修医の氏名等について様式3に記入	
10. 救急医療 の提供の実績 （基幹型・協力型記入）	救急病院認定の告示		告示年月日：西暦2020年1月31日、告示番号：第 467 号	
	医療計画上の位置付け		1. 初期救急医療機関 ② 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関	
	救急専用診療（処置）室の有無		① 有 （ 57.840 ） m ² 0. 無	
	救急医療の実績		前年度の件数： 5,680 件（うち診療時間外： 3,061 件） 1日平均件数： 15.3 件（うち診療時間外： 8.4 件） 救急車取扱件数： 1,554 件（うち診療時間外： 787 件）	
	診療時間外の勤務体制		医師： 2 名、看護師及び准看護師： 2 名	
	指導を行う者の氏名等		* 別紙4に記入	
	救急医療を提供している診療科		内科系 ① 有 0. 無 外科系 ① 有 0. 無 小児科 ① 有 0. 無 その他（ ）	
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） （基幹型・協力型記入）			1. 一般： 320 床、2. 精神： 0 床、3. 感染症： 4 床 4. 結核： 0 床、5. 療養： 0 床、9. その他： 0 床	
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 （基幹型・協力型記入）			* 別紙2に記入	
13. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） （基幹型・協力型記入）			1. 一般： 12.4 日、2. 精神： . 日、3. 感染症： 4.0 日 4. 結核： . 日、5. 療養： . 日	
14. 前年度の分娩件数 （基幹型・協力型記入）			正常分娩件数： 0 件、異常分娩件数： 0 件	
15. 臨床病理 検討会（CPC）の実施状況 （基幹型・協力型記入）	開催回数		前年度実績： 3 回、今年度見込： 3 回 ※報告・届出病院の主催の下に開催した回数を記載	
	指導を行う病理医の氏名等		* 別紙4に記入	
	剖検数		前年度実績： 4 件、今年度見込： 3 件	
	剖検を行う場所		当該医療機関の剖検室 ① 有 0. 無 （ ）大学、（ ）病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。	
16. 研修医のための 宿舎及び研修医室の有無 （基幹型・協力型記入）	研修医の宿舎		① 有（単身用： 5戸、世帯用： 戸） 0. 無（住宅手当： 30,000円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。	
	研修医室		① 有（ 1室） 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。	
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境 及び医学教育用機材の整備状況 （基幹型・協力型記入）	図書室の広さ		（39, 78）m ²	
	医学図書数		国内図書： 632 冊、国外図書： 80 冊	
	医学雑誌数		国内雑誌： 30 種類、国外雑誌： 9 種類	
	図書室の利用可能時間		0：00 ～ 24：00 24時間表記	
	文献データベース等の利用環境		Medline等の文献データベース ① 有 0. 無）、教育用コンテンツ ① 有 0. 無）、 その他（ ）	
	医学教育用機材の整備状況		利用可能時間（ 0：00 ～ 24：00 ）24時間表記 医学教育用シミュレーター ① 有 0. 無）、 その他（ ）	

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 3 －

病院施設番号： 030798

臨床研修病院の名称： 社会福祉法人恩賜財団済生会中和病院

[illegible]

23. 当該病院からの医師派遣実績		○ 派遣実績 0 名 → 募集定員加算 名
※募集定員を変更する場合は、別紙5も提出すること。		※ 募集定員加算の人数は、報告・届出年度の翌年度の募集定員を算出する際に用いる医師派遣等の加算人数を記入すること。（記入要領 25を参照）
		○地域医療対策協議会等の意向の把握（ 有 ・ 無 ）
		※ 該当する方を○で囲むこと。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 4 －

病院施設番号：030798		臨床研修病院の名称：社会福祉法人恩賜財団済生会中和病院	
項目 25 までについては、報告時に必ず記入してください。		※	
24. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 (基幹型・協力型記入) 精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。			1. 精神保健福祉士：0名(常勤：0名、非常勤：0名)
			2. 作業療法士：10名(常勤：10名、非常勤：0名)
			3. 臨床心理技術者：0名(常勤：0名、非常勤：0名)
			9. その他の精神科技術職員： 0名(常勤：0名、非常勤：0名)
25. 第三者評価の受審状況 (基幹型記入)			1. 有 (評価実施機関名：(年月日)) 0. 無 有を選択した場合には、評価実施機関名及び直近の受審日を記入してください。
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。			
26. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。			研修プログラムの名称： 奈良県東和病院群臨床研修プログラム プログラム番号：_____
27. 研修医の募集定員 (基幹型記入)			1 年次：4名、2 年次：4名
28. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先		フリガナ ツジウチ マサヒコ 氏名(姓) 辻内 氏名(姓) 雅彦 所属 総務課 役職 課長 電話：(0744) 43—5001 F A X：(0744) 42—4430 e-mail：saiseikai-chuwa@chuwa-hp.jp URL：http://www.chuwa-hp.jp/
			住所 〒633—0054 (奈良都・道・府・県) 桜井市阿部323番地 担当部門 担当者氏名 フリガナ ツジウチ マサヒコ 姓 辻内 名 雅彦 電話：(0744) 43—5001 F A X：(0744) 42—4430 e-mail：saiseikai-chuwa@chuwa-hp.jp URL：http://www.chuwa-hp.jp/
			① 公募 2. その他(具体的に：ホームページに掲載する)
			① 履歴書、2. 卒業(見込み)証明書、3. 成績証明書、 4. 健康診断書、5. その他(具体的に：)
			① 面接 ② 筆記試験 その他(具体的に：健康診断)
		募集及び選考の時期	募集時期：7月 1日頃から 選考時期：7月 25日頃から
		マッチング利用の有無	① 有 0. 無

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 5 －

病院施設番号： 03798 臨床研修病院の名称： 社会福祉法人恩賜財団済生会中和病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

29. 研修プログラムの名称及び概要 (基幹型記入)		概要：＊ 別紙3に記入 (作成年月日：西暦 2020年 4月 1日)		
30. プログラム責任者の氏名等(副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等) (基幹型記入) ＊ プログラム責任者の履歴を様式2に記入 ＊ 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入		(プログラム責任者) フリガナ ナカジマ ヨシユキ		
		氏名(姓) 氏名(名) 中島 祥介		
		所属 役職 管理部 病院長		
		(副プログラム責任者) ① 有(1名) 0. 無		
31. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等 (基幹型記入) すべての臨床研修指導医等(協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。)について氏名等を記入してください。		＊ 別紙4に記入		
32. インターネットを用いた評価システム		1. 有(・EPOC ・その他()) ① 0. 無		
33. 研修開始時期 (基幹型、地域密着型記入)		西暦 2020年4月1日		
34. 研修医の処遇 (基幹型・協力型記入)	処遇の適用 (基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。)	1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。		
	常勤・非常勤の別	② 病院独自の処遇とする。		
	研修手当	1. 常勤 ② 非常勤		
		一年次の支給額(税込み)	二年次の支給額(税込み)	
		基本手当/月(440,000 円) 賞与/年(240,000 円)	基本手当/月(510,000 円) 賞与/年(300,000 円)	
	勤務時間	時間外手当： 1. 有 0. 無 休日手当： ① 有 0. 無		
		基本的な勤務時間(9:00 ～ 17:45) 24時間表記 休憩時間(1時間)		
		時間外勤務の有無：① 有 0. 無		
	休暇	有給休暇(1年次： 10日、2年次： 11日) 夏季休暇 ① 有 0. 無 年末年始 ① 有 0. 無 その他休暇(具体的に：創立記念日、慶弔)		
		当直	回数(約 4 回/月)	
	研修医の宿舍(再掲)	① 有(単身用： 5 戸、世帯用： 0 戸) 0. 無(住宅手当： 30,000 円) 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。		
	研修医室(再掲)	① 有(1 室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。		
	社会保険・労働保険	公的医療保険(政府管掌保険)		
		公的年金保険(厚生年金)		
		労働者災害補償保険法の適用 ① 有 0. 無)、 国家・地方公務員災害補償法の適用(1. 有 ① 0. 無)		
		雇用保険 ① 有 0. 無)		
健康管理	健康診断(年 2 回) その他(具体的に HBワクチン、インフルエンザワクチン予防接種)			
医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 ① する 0. しない 個人加入 ① 強制 0. 任意			
外部の研修活動	学会、研究会等への参加：① 可 0. 否			
	学会、研究会等への参加費用支給の有無：① 有 0. 無			
35. 研修医手帳 (基幹型記入)		① 有 0. 無		
36. 連携状況 (基幹型記入)		＊ 様式6に記入		

※欄は、記入しないこと。

(記入要領)

- 1 研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけること。
- 2 報告又は届出を行う臨床研修病院の型に応じて、「1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院」の番号に○をつけること。
- 3 特に定めのあるもののほか、原則として、報告・届出日の属する年度（以下「報告・届出年度」という。）の4月1日現在で作成すること。
- 4 既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入し、前回提出した報告書の内容と異なる項目について記入すること。
- 5 各項目に、記入が必要な臨床研修病院の型を記載しているので、臨床研修病院の型に合わせて、記入が必要な項目について記入すること。
- 6 （基幹型・協力型記入）と記載されている項目は、基幹型臨床研修病院・協力型臨床研修病院のすべての臨床研修病院が記入対象となること。
- 7 （1. 有 0. 無）のように選択形式の項目は、いずれかに○をつけること。
- 8 項目番号1から25までについては、年次報告において記入すること。
- 9 研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号26から35までについても記入すること。
- 10 ※欄は、記入しないこと。
- 11 「作成責任者の氏名及び連絡先」欄の作成責任者は、記載内容について十分回答できる者とする。
- 12 「病院群の構成等」欄は、病院群を構成するすべての臨床研修病院、大学病院及び臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について別表に記入すること。
- 13 「病院のホームページアドレス」欄は、当該病院がホームページを有する場合にのみ記入することで差し支えないこと。
- 14 「医師（研修医を含む。）の員数」欄について

- (1)「医療法第21条の規定に基づく人員の算定に当たっての取扱い等について」（平成10年6月26日付け健政発第777号・医薬発第574号）に基づき、当該病院に勤務する医師（研修医を含む。）について記入すること。なお、歯科医師は算定しないこと。
- (2)「常勤」とは、原則として当該病院で定めた医師の勤務時間のすべてを勤務する者をいうものであること。
- (3)「非常勤」については、常勤以外の医師について、次に掲げる換算式により常勤換算をした数を記入すること。

※ 換算式

$$\frac{\text{非常勤医師の1週間の勤務時間数}}{\text{常勤医師の1週間の勤務時間数}} = \text{常勤換算をした数（小数第二位を四捨五入）}$$

- (4)「計（常勤換算）」については、常勤医師数と非常勤医師を常勤換算した数の合計を記入すること。
- (5)「医療法による医師の標準員数」は、医療法施行規則第19条第1項第1号の規定に従い、次に掲げる算出式により算出すること（患者数は、入院及び外来とも報告・届出年度の前年度の1日平均とすること。）。

※ 算出式

$$\left[\frac{\text{精神病床及び療養病床に係る入院患者数（歯科の入院患者数を除く。）}}{3} + \text{精神病床及び療養病床以外の病床に係る入院患者数（歯科の入院患者数を除く。）} + \frac{\text{外来患者数（精神科、耳鼻咽喉科、眼科及び歯科の外来患者数を除く。）}}{2.5} + \frac{\text{精神科、耳鼻咽喉科及び眼科の外来患者数}}{5} - 52 \right] \times \frac{1}{16} + 3 = \text{医師の標準員数}$$

ただし、医療法施行規則第43条の2に該当する病院については、上記算出式によらないものとする。

- (6) 当該病院の研修プログラムで研修を行っているすべての研修医の氏名等について、様式3に記入すること（歯科医師は記入しない。）。

15 「救急医療の提供の実績」欄について

- (1)「救急病院認定の告示」欄は、「救急病院等を定める省令」（昭和39年厚生省令第186号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院である場合に、告示年月日（西暦）及び告示番号を記入するものであること。
- (2)「医療計画上の位置付け」欄は、医療計画上、初期救急医療機関、第二次救急医療機関又は第三次救急医療機関として位置付けられている場合に、該当する番号に○をつけるものであること。
- (3)「救急専用診療（処置）室の有無」欄は、救急専用診療（処置）室を有する場合には、「1. 有」に○をつけるとともに、その面積を記入し、有しない場合には、「0. 無」に○をつけること。
- (4)「救急医療の実績」欄については、「前年度の件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数（来院方法を問わず、すべての件数）、「1日平均件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数を年間総日数（365又は366）で除した数、また、「救急車取扱件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数のうち来院方法が救急車によるものの数をそれぞれ記入すること。さらに、これらの件数のうち診療時間外に受け付けた件数について、それぞれの「うち診療時間外」欄に記入すること。
- (5)「診療時間外の勤務体制」については、「医師」数は、「救急医療を提供している診療科」の診療時間外の勤務体制における医師数を記入すること。また、「看護師及び准看護師」数は、専ら救急医療を提供するための病棟・外来に勤務する看護師及び准看護師のうち、診療時間外の交代制及び宿日直体制における看護師及び准看護師数を記入すること。
- (6)「指導を行う者の氏名等」欄については、救急医療の指導を行う者について別紙4に記入すること。
- (7)「救急医療を提供している診療科」欄は、内科系、外科系又は小児科に係る救急医療の提供の有無について、該当する番号に○をつけ、その他の診療科に係る救急医療を提供している場合には、「その他」欄に当該診療科名を記入すること。

16 「医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）」欄は、当該病院の病床の種別ごとの許可病床数を記入すること。

- 17 「病床の種別ごとの平均在院日数」欄は、次に掲げる算出式により算出した、報告・届出年度の前年度の平均在院日数を記入すること。ただし、在院患者延日数とは、報告・届出年度の前年度の毎日午後12時現在の在院患者数を合計した数とすること。なお、在院患者延日数、新入院患者数及び退院患者数については、保険診療であるか否かを問わないものであること。

※ 算出式

$$\frac{\text{在院患者延日数}}{1/2 \text{（新入院患者数} + \text{退院患者数）}} = \text{平均在院日数（小数第二位を四捨五入）}$$

18 「前年度の分娩件数」欄は、報告・届出年度の前年度の正常分娩件数及び異常分娩件数についてそれぞれ記入すること。

19 「臨床病理検討会（CPC）の実施状況」欄について

- (1)「開催回数」欄は、報告・届出病院の主催の下に開催したCPCの報告・届出年度の前年度の開催回数及び報告・届出年度の開催見込数を記入する

- こと。
- (2)「剖検数」欄は、報告・届出年度の前年度の剖検件数及び報告・届出年度の剖検見込数を記入すること。
- (3)「剖検を行う場所」欄は、剖検を当該医療機関の剖検室で行っている場合は「1. 有」に○をつけること。また、剖検を当該医療機関の剖検室で行っていない場合には、「0. 無」に○をつけるとともに、剖検を大学の剖検室において行っているときは「() 大学」に当該大学名を記入し、剖検を他病院の剖検室で行っているときは「() 病院」に当該病院名を記入すること。
- 20 「研修医のための宿舎及び研修医室の有無」欄について
- (1)「研修医の宿舎」欄は、研修医の利用に供する宿舎（当該病院の敷地の内外を問わない。）を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、「単身用」・「世帯用」のそれぞれの戸数を記入すること。また、研修医のための宿舎を有さない場合は「0. 無」に○をつけるとともに、住宅手当の支給内容（全額支給、一律〇〇円、最低〇〇円から最高〇〇円の範囲内で負担額に応じて支給等）を記入すること（住宅手当を支給していない場合には「0円」と記入すること。）。
- (2)「研修医室」欄は、研修医室を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その室数を記入すること。また、研修医室を有さない場合は「0. 無」に○をつけること。
- 21 「図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況」欄について
- (1)「文献データベース等の利用環境」欄は、Medline 等の文献データベース及び教育用コンテンツのそれぞれについて、利用できる場合は「1. 有」に○をつけ、利用できない場合には「0. 無」に○をつけること。また、文献データベース及び教育用コンテンツ以外に、これに類するもので利用できるものがある場合は「その他 ()」にその内容を記入すること。
- (2)「医学教育用機材の整備状況」欄は、医学教育用シミュレーターの整備の有無について該当する番号に○をつけること。また、臨床研修に必要なその他の医学教育用機材を整備している場合は「その他 ()」にその内容を記入すること。
- 22 「病歴管理体制」欄について
- (1)「診療に関する諸記録の管理方法」欄は、診療に関する諸記録（診療録、病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約等）に関する管理方法について、主に中央管理を行っている場合には「1. 中央管理」、主に各科管理を行っている場合には「2. 各科管理」に○をつけること。また、いずれにも該当しない場合は「その他」欄にその内容を具体的に記入すること。
- (2)「診療録の保存方法」欄は、診療録を文書により保存している場合には「1. 文書」、電子媒体により保存している場合には「2. 電子媒体」に○をつけること。また、双方併用で保存している場合等は「その他」欄に具体的に記入すること。
- 23 「医療安全管理体制」欄について
- (1)「安全管理者の配置状況」欄は、安全管理者を配置している場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その人数を記入すること。また、安全管理者を配置していない場合には「0. 無」に○をつけること。
- (2)「安全管理部門の設置状況」欄は、安全管理部門の専任職員及び兼任職員の数をそれぞれ記入するとともに、安全管理部門の主な活動内容を記入すること。
- (3)「患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況」欄は、患者相談窓口の責任者の氏名及び役職並びに患者相談への対応時間を記入するとともに、患者相談窓口に係る規約を有する場合は「1. 有」に○をつけ、有さない場合には「0. 無」に○をつけること。
- 24 「受入可能定員」欄は、医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）からの算出（÷ 10）及び年間入院患者数（報告・届出年度の前々年度からの繰越患者数＋報告・届出年度の前年度の新規入院実患者数）からの算出（÷ 100）の双方とも記入すること。
- 25 「当該病院からの医師派遣実績」欄は、「加算する数値については、研修医の募集を行う年度の前年度末の時点で医師派遣等が行われている常勤の医師数が20人以上の場合を1とし、5人増える毎に1を加え、80人以上の場合を13」とする。
- 26 「精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況」欄は、当該病院が精神科の研修を行う場合に記入するものであり、精神保健福祉士、作業療法士、臨床心理技術者のそれぞれの職種について、職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。また、これらの職種以外にも精神科に係る技術職員がいる場合は、その職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。
- 27 「研修プログラムの名称」以降の欄については、研修プログラムごとに別葉に記入すること。
- 28 「インターネットを用いた評価システム」欄は、該当するものに○をつけ、「1. 有」を選択した場合は、EPOC かその他を選択すること。
- 29 「研修医の募集定員」については、当該病院で臨床研修を行っている1年次及び2年次の合計が受入可能定員を超えないこと。
- 30 「研修医の募集及び採用の方法」欄について
- (1)「募集方法」欄は、研修医を公募により募集する場合には「1. 公募」に○をつけ、その他の方法とする場合にはその他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (2)「応募必要書類」欄は、研修医が選考に応募する際に必要な書類すべてに○をつけ、その他に必要な書類がある場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (3)「選考方法」欄は、研修医の選考方法について該当するものすべてに○をつけ、その他に選考方法を設ける場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (4)「募集及び選考の時期」欄は、募集及び選考の時期について、具体的に記入すること。
- (5)「マッチング利用の有無」欄は、マッチングを利用する場合には「1. 有」に○をし、マッチングを利用しない場合には「0. 無」に○をすること。
- 31 「研修医の処遇」欄について
- (1)「処遇の適用」欄については、基幹型臨床研修病院は、2に○をつけ、以降の研修医の処遇の各項目について記入すること。また、協力型臨床研修病院は、基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする場合には、1に○をつけ（この場合、以降の研修医の処遇の項目については記入しなくとも差し支えないこと。）、また、病院独自の処遇とする場合には、2に○をつけること。
- (2)「研修手当」欄は、研修医の基本的な研修手当について、1年次及び2年次の基本手当の額（税込み）、賞与の支給額を記入すること。基本手当が月給ではない場合にあっては、およその月額を記入すること。時間外手当及び休日手当を支給する場合は、それぞれ「1. 有」に、支給しない場合には「0. 無」に○をつけること。なお、時間外勤務及び休日勤務がある場合においては、時間外手当及び休日手当が支給されるものと考えられること。
- (3)「勤務時間」欄は、研修医の基本的な勤務時間及び勤務時間中の休憩時間について記入すること。また、「時間外勤務の有無」欄は、時間外勤務がある場合には「1. 有」に、ない場合には「0. 無」に○をつけること。
- (4)「休暇」欄は、研修医の基本的な休暇の内容について、1年次及び2年次の有給休暇付与日数を記入すること。また、夏季休暇、年末年始休暇の有

無について該当するものに○をつけること。また、これら以外に休暇を付与する場合は、その具体的休暇名を記入すること。

(5)「当直」欄は、研修医の一月あたりのおよその当直回数について記入すること。

(6)「社会保険・労働保険」欄は、研修医に適用される社会保険・労働保険について、「公的医療保険（ ）」欄に「組合健康保険」等と、「公的年金保険（ ）」欄に「厚生年金保険」等と記入し、「労働者災害補償保険法の適用」欄、「国家・地方公務員災害補償法の適用」欄、「雇用保険」欄のそれぞれ該当するものに○をつけること。

(7)「健康管理」欄は、研修医の基本的な健康管理について、健康診断の回数を記入すること。また、健康診断以外で健康管理を実施している場合は、「その他」欄に具体的に記入すること。

(8)「医師賠償責任保険の扱い」欄は、研修医の医師賠償責任保険の基本的な扱いについて該当するものに○をつけること。

(9)「外部の研修活動」欄は、学会、研究会等への参加を認めるか否かについて該当するものに○をつけ、認める場合における参加費用の支給の有無についても、該当するものに○をつけること。

6. 研修管理委員会(令和1年度 開催回数 1回)

(NO. 1)

構成員の氏名等 病院施設番号: 030798 臨床研修病院の名称: 社会福祉法人恩賜財団済生会中和病院 記入日: 西暦 2020年 4月30日

氏 名		所 属	役 職	備 考
ナカジマ	ヨシユキ	済生会中和病院	病院長	研修管理委員長 プログラム責任者
中島	祥介			
フルヤ	ヒトシ	奈良県立医科大学附属病院	病院長	研修実施責任者
古家	仁			
アカイ	ヤスヒロ	奈良県立医科大学附属病院	臨床研修センター長	研修実施責任者
赤井	靖宏			
ナカガワ	ヨシユキ	宇陀市立病院	病院長	研修実施責任者
仲川	喜之			
ヒライ	モトハル	鴻池会秋津鴻池病院	病院長	研修実施責任者
平井	基陽			
ヤマダ	マサヒロ	奈良県中和保健所	所長	研修実施責任者
山田	全啓			
ミヤタカ	カズヒコ	済生会中和病院	部長	指導医
宮高	和彦			
ヨシムラ	ヨシコ	済生会中和病院	部長	指導医 副プログラム責任者
吉村	佳子			
アカサキ	マサヨシ	奈良県産婦人科医会 赤崎クリニック	理事 院長	研修実施責任者
赤崎	正佳			

※ 1ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び指導医については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合は、コピーにより対応し、「(NO.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会(令和1年度 開催回数 1回)

(NO. 2)

構成員の氏名等 病院施設番号: 030798 臨床研修病院の名称: 社会福祉法人恩賜財団済生会中和病院 記入日: 西暦 2020年 4月30日

氏 名		所 属	役 職	備 考
オカモト	シンゴ	岡本内科こどもクリニック	理事長 院長	指導医
岡本	新悟			
キクカワ	マサジ	桜井市訪問看護ステーションさくら	桜井地区医師会会長	指導医
菊川	政次			
キノシタ	クニヒロ	木下医院	理事長 院長	指導医
木下	國浩			
ゴウダ	タカヨ	御杖村国民健康保健診療所	所長	指導医
合田	貴世			
サカグチ	ヤスヒロ	坂口クリニック	理事長 院長	指導医
坂口	泰弘			
ミヤギ	ノブユキ	宮城医院	理事長 院長	指導医
宮城	信行			
ニシオカ	レイコ	宇陀市立病院	看護部長	
西岡	令子			
アカマツ	ヒロスケ	鴻池会秋津鴻池病院	看護師長	
赤俣	弘庸			
カゴシマ	タダシ	老人保健施設	施設長	
籠島	忠			

※ 1ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び指導医については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合は、コピーにより対応し、「(NO.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会(令和1年度 開催回数 1回)

(NO. 3)

構成員の氏名等 病院施設番号: 030798 臨床研修病院の名称: 社会福祉法人恩賜財団済生会中和病院 記入日 : 西暦 2020年 4月30日

氏 名		所 属	役 職	備 考
ヨシイ	タカシ	済生会中和病院	部長	指導医
吉井	尚			
アオマツ	ユキオ	済生会中和病院	副院長	指導医
青松	幸雄			
フクダ	カズヨシ	済生会中和病院	小児科部長	指導医
福田	和由			
オノ	ミチエ	済生会中和病院	看護部長	
小野	美智恵			
セガワ	マサカズ	済生会奈良病院	病院長	
瀬川	雅数			
ハタナカ	イチオ	済生会中和病院	事務部長	
畑中	伊知雄			

※ 1ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び指導医については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合は、コピーにより対応し、「(NO.)」欄にページ数を記入すること。

１２．診療科ごとの入院患者・外来患者の数

別紙 2

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

														臨床研修病院の名称： 済生会中和病院									
														病院施設番号： 030798									
区分	内科	救急部門	外科	整形外科	脳神経外科	泌尿器科	耳鼻咽喉科	呼吸器外科	麻酔科部門	小児科	産婦人科			精神科	病院で定めた必修科目の診療科		その他の研修を行う診療科					合計	
									麻酔科	小児科	産婦人科	(産科)	(婦人科)	精神科			放射線科	皮膚科	眼科	循環器科	透析科		
年間入院患者実数 ()内は救急件数又は分娩件数	2,925		883	557	200	529	200	73	0	533	5		(5)	0			0	53	36	0	0	5,999 0	
年間新外来患者数	4,467		967	2,610	615	798	1,404	48	0	1,351	382		382	22			1,401	1,322	583	1	0	16,353	
1日平均外来患者数 ()内は年間外来診療日数	165 (269)		56 (269)	77 (269)	10 (269)	39 (269)	35 (269)	8 (93)	0 ()	17 (269)	12 (269)		12 (269)	21 (49)			10 (269)	28 (269)	24 (269)	0 ()	16 (314)	530 3684	
平均在院日数	13.8		10.1	19.9	24.6	8.2	6.7	12.4	0.0	4.3	2.0		2.0	0.0			32.0	10.0	1.0	0.0	7.2	154.2	
常勤医師数	18		9	6	2	4	2	2	1	3	1		1	0			3	1	0	0	0	53	
うち指導医数	14		8	4	2	3	2	2	1	3	1		1	0			3	1	0	0	0	45	

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：030798101

病院施設番号：030798

臨床研修病院の名称：社会福祉法人恩賜財団済生会中和病院

臨床研修病院群番号：030798

臨床研修病院群名：奈良県東和病院群臨床研修プログラム

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	奈良県東和病院群臨床研修プログラム		
2. 研修プログラムの特色	奈良県東和地区に所在する済生会中和病院（恩賜財団の公的病院）宇陀市立病院、鴻池会秋津鴻池病院（私立）、奈良県立医科大学附属病院で構成している。済生会中和病院は一般病床、地域包括ケア病床、介護老人保健施設を有し、鴻池会秋津鴻池病院は精神病床、回復期リハ病棟、認知症病棟、訪問看護ステーション有して、地域に総合的な医療・福祉を提供している。又、小児救急輪番制、二次救急輪番制にも参加し救急疾患の初期診療、地域医師会との病診連携にも積極的に取り組んでおり、地域完結型の医療を目指している。これらの利点を生かして、総合的なプライマリ・ケアの知識を習得する。又、奈良県立医大と連携して、将来の進路の参考になるような up-to-date な医学的問題についての講義を計画している。		
3. 臨床研修の目標の概要	医師として、医学・医療の社会的ニーズを認識しながら、日常診療で多く経験する病気や病体に適切に対応できるように、プライマリ・ケアの基本的な臨床能力を身につけることは、非常に重要である。済生会中和病院は、臨床研修を円滑に行い、医師としての人格を涵養するとともに幅広い基本的な診療知識・技術を備えた医師の育成を臨床研修の到達目標としている。済生会中和病院における臨床研修は、奈良県東和・中和地区医療圏の宇陀市立病院、鴻池会秋津鴻池病院、奈良県立医科大学附属病院を協力型とする臨床研修病院群の臨床研修プログラムで行っている。東和病院群は、1 日平均 1,700 人の外来診療、1,000 人の入院医療を行っており、それぞれの病院が地域医療に貢献することを目的として、地域に密着した医療・福祉を提供している。病院群の特長を組み合わせ、日常遭遇する頻度の高い疾患、頻度は少ないが基本的な疾患・病態、救急疾患などについて診断・治療を経験し、プライマリ・ケアに必要な知識・技能の修得を臨床研修の目的としている。将来、どのような専門に進んでも、当院での研修されたプライマリ・ケアの能力は必ず役立つ。		
4. 研修期間	（ 2 ） 年 （原則として、「2年」と記入してください。）		
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。		
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間） * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。		
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間 内一般外来

(記入例) × × 科		1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目・分野	内科	030798	済生会中和病院	<u>24 週</u>	<u>4 週</u>
	救急部門	030798	済生会中和病院	<u>4 週</u>	
	地域医療	033787	奈良県中和保健所 木下医院 坂口クリニック 岡本内科こどもクリニック 宮城医院 御杖村国民健康保険診療所 介護老人保健施設シルバーまほろば 訪問看護ステーションさくら の内いずれか	<u>4 週</u>	一般外来 <u>週</u> 在宅診療 <u>4 週</u>
	外科	030798	済生会中和病院	<u>8 週</u>	<u>2 週</u>
	小児科	030798	済生会中和病院	<u>4 週</u>	<u>4 週</u>
	産婦人科	067250	赤崎クリニック	<u>4 週</u>	
	精神科	031851	鴻池会秋津鴻池病院	<u>4 週</u>	
	一般外来			<u>4 週</u>	
	麻酔科	030798	済生会中和病院	<u>4 週</u>	<u>週</u>
病院で 定めた 必修 科目					<u>週</u>
					<u>週</u>
					<u>週</u>
					<u>週</u>
選択科目		030798 031848 030586	済生会中和病院 宇陀市立病院 奈良県立医科大学附属病院 の内いずれか	<u>9 週</u>	<u>週</u>
					<u>週</u>

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 52 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りではない。
研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・0 回
救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4 週※但し、4 週を上限とする
一般外来の研修を行う診療科・・・内科 ※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号
は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号： 030798

臨床研修病院の名称：社会福祉法人恩賜財団済生会中和病院

臨床研修病院群番号：30798202

臨床研修病院群名：奈良県東和病院群臨床研修プログラム

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野＊2	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	11～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
済生会中和病院 (030798)	内科	4	4	4	4	4	4							
済生会中和病院 (030798)	外科							4	4					
済生会中和病院 (030798)	麻酔科									4				
済生会中和病院 (030798)	救急										4	4	4	4

＊1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

＊2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

＊3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

は、既已取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号：30798202

臨床研修病院群名： 奈良県東和病院群臨床研修プログラム

プログラム番号

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊1

(No. 1)

[illegible]

[illegible]

- * 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。
- * 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
- * 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

31. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等

病院施設番号: 030798

臨床研修病院の名称: 済生会中和病院

担当分野	氏 名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医 講習会等の 受講経験 有:○ 無:×	資格等	プログラム番号	備 考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 指導医 (指導医)
外科	今川 敦史	済生会中和病院	名誉院長	50	○	日本外科学会指導医 日本消化器外科学会認定医 ・平成19年度奈良医大臨床研修指導医講習会 (H19.10.6～7)(奈良医大)	030798201	3
外科	中島 祥介	〃	院長	44	×	日本外科学会指導医 日本消化器外科学会指導医 日本肝胆膵外科学会肝胆膵外科高度技能指導医 日本移植学会移植認定医 日本がん治療認定医機構暫定教育医	〃	4
整形外科	吉井 尚	〃	特任部長	39	○	日本整形外科学会整形外科専門医 日本整形外科学会認定スポーツ医 日本整形外科学会認定リウマチ医、 日本リウマチ財団リウマチ登録医、 日本整形外科学会認定運動器リハビリテーション医 日本医師会認定産業医 ・第5回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ (H19.2.11～12)(済生会)	〃	4
内科	徳山 猛	〃	副院長 兼 地域連携部部長兼 呼吸器センター副センター 長	34	○	日本呼吸器学会専門医/指導医 日本呼吸器内視鏡学会指導医 日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医 日本医師会認定産業医 日本内科学会認内科医 日本がん治療認定医機構暫定教育医 ・第1回臨床研修医の為のワークショップ(H16.11.27～28) (奈良県医師会)	〃	4
外科	青松 幸雄	〃	副院長口	34	○	日本外科学会認定医/専門医/指導医 日本消化器外科学会認定医/専門医/指導医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医/指導医/暫定教育医 マンモグラフィ読影認定医(Aランク) がん患者リハビリテーション専任医(外科) ・平成18年度奈良医大臨床研修指導医講習会 (H18.7.8～9)(奈良医大)	〃	4
内科 (循環器科)	宮高 和彦	〃	部長	43	○	日本内科学会認定専門医 日本透析医学会指導医 日本呼吸器学会指導医 日本人間ドック学会認定指定医 ・第31回医学教育のためのワークショップ(H16.12.5～10) (厚生労働省・富士教育研究所) ・平成26(11/22～23)年度プログラム責任者養成講習会 (医療研究推進財団)	〃	1 4
内科	北田 裕陸	〃	医療部長	34	○	日本内科学会認定専門医 日本呼吸器学会専門医 日本呼吸器内視鏡学会認定医 日本東洋医学会認定医 ・第2回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ (H18.6.24～25)(済生会)	〃	4

※ 「担当分野」欄には、様式8別紙3の臨床研修を行う分野及び病理(CPC)を記入すること。

※ 「所属」欄には、診療研修指導医(指導医)等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医(指導医)等が担当するすべての研修プログラム番号を記入すること(プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。)

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医(指導医)については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること(プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。)

* 研修実施責任者…協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

* 臨床研修指導医(指導医)…研修医に対する指導を行う医師であり、7年(84月)以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を要する者

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページを記入すること。

31. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等

病院施設番号: 030798

臨床研修病院の名称: 済生会中和病院

担当分野	氏 名	所属	役職	臨床経験 年数(年)	指導医 講習会等の 受講経験 有:○ 無:×	資格等	プログラム番号	備 考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 指導医 (指導医)
内科 (消化器内科)	上田 重彦	済生会中和病院	内視鏡センター長 消化器センター副センター 長兼部長	30	○	日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医・指導医、 日本消化器病学会専門医・指導医、日本内科学会総合内科専門医、 日本肝臓学会認定肝臓専門医、日本内科学会認定医、 身体障がい者肝臓機能障害指定医 日本消化器病学会近畿支部評議員 ・平成21年度奈良医大臨床研修指導医講習会 (H21.9.26～27)(奈良医大)	030798201	4
内科	岡村 英生	〃	部長兼健診センター長	31	○	日本内科学会認定医/総合内科専門医 日本呼吸器学会専門医／指導医 日本呼吸器内視鏡学会、気管支鏡専門医／指導医 ・臨床研修指導医養成研修会 (H15.12.3認定日)(厚生労働省健康局国立病院)	〃	4
内科	青野 英幸	〃	部長	18	○	日本内科学会認定医/総合内科専門医 ・第22回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ (H23.6.18～19)(済生会)	〃	4 2
内科	新井 正伸	〃	部長	18	○	日本内科学会認定医/総合内科専門医 日本呼吸器学会専門医 ・第32回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ (H26.6.21～22)(済生会)	〃	4
内科	櫻井 正樹	〃	部長	17	○	日本内科学会認定医/総合内科専門医 日本呼吸器学会専門医、肺がんCT検診認定医、 日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医、 ・第31回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ (H26.2.1～2)(済生会)	〃	4
内科	森岡 崇	〃	医長	15	○	日本内科学会認定医 ・平成27年度奈良医大臨床研修指導医講習会 (H27.7.10～11)(奈良医大)	〃	4
内科 (消化器内科)	堂原 彰敏	〃	医長	13	×	日本内科学会総合内科専門医 日本消化器病学会認定消化器病専門医 日本肝臓学会認定肝臓専門医 日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医、 身体障がい者肝臓機能障害指定医 日本消化器病学会近畿支部評議員	〃	4

- ※ 「担当分野」欄には、様式8別紙3の臨床研修を行う分野及び病理(CPC)を記入すること。
- ※ 「所属」欄には、診療研修指導医(指導医)等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。
- ※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。
- ※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医(指導医)等が担当するすべての研修プログラム番号を記入すること(プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。)。
- ※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医(指導医)については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること(プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。)。

- * 研修実施責任者…協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者
- * 臨床研修指導医(指導医)…研修医に対する指導を行う医師であり、7年(84月)以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を要する者

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページを記入すること。

31. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等

病院施設番号: 030798

臨床研修病院の名称: 済生会中和病院

担当分野	氏 名	所属	役職	臨床経験 年数(年)	指導医 講習会等の 受講経験 有:○ 無:×	資格等	プログラム番号	備 考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 指導医 (指導医)
内科	星野 永	済生会中和病院	医長	11	○	日本内科学会認定医 ・平成29年度奈良医大臨床研修指導医講習会 (H29.12.1～2)(奈良医大)	30798201	4
内科	岡橋 望	〃	医長	10	×	日本内科学会認定医 日本血液学会専門医	〃	4
内科	白石 直敬	〃	医師	9	×	日本内科学会認定医 日本感染症学会ICD	〃	4
内科 (救急)	小延 俊文	〃	部長	31	○	日本外科学会認定医／専門医 日本救急医学会専門医/指導医 日本外傷外科学会外傷専門医 ・平成18年度奈良医大臨床研修指導医講習会 (H18.7.8～9)(奈良医大)	〃	4 救急指導者
外科	杉原 誠一	〃	特任部長	50	×	日本外科学会認定登録医 日本消化器外科学会指導医 日本病理学会認定病理医 死体解剖資格	〃	4
外科	中川 正	〃	部長	28	○	日本外科学会専門医／指導医 日本消化器外科学会専門医／指導医 日本大腸肛門病学会専門医／指導医 日本消化器内視鏡学会専門医／指導医 日本消化器病学会専門医、 日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医 日本内視鏡外科学会技術認定医 ・平成24年度奈良医大臨床研修指導医講習会 (H24.7.14～15)(奈良医大)	〃	4
外科	福本 晃久	〃	部長	25	○	日本外科学会認定医／専門医／指導医 日本消化器外科学会認定医／専門医/指導医 日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医 マンモグラフィ読影認定医 ・平成26年度奈良医大臨床研修指導医講習会 (H26.9.13～14)(奈良医大)	〃	4

※ 「担当分野」欄には、様式8別紙3の臨床研修を行う分野及び病理(CPC)を記入すること。

※ 「所属」欄には、診療研修指導医(指導医)等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医(指導医)等が担当するすべての研修プログラム番号を記入すること(プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。)

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医(指導医)については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること(プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。)

* 研修実施責任者…協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

* 臨床研修指導医(指導医)…研修医に対する指導を行う医師であり、7年(84月)以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を要する者

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページを記入すること。

31. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等

病院施設番号: 030798

臨床研修病院の名称: 済生会中和病院

担当分野	氏 名	所属	役職	臨床経験 年数(年)	指導医 講習会等の 受講経験 有:○ 無:×	資格等	プログラム番号	備 考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 指導医 (指導医)
外科	小川 護仁	済生会中和病院	部長	22	×	日本外科学会認定医／専門医	30798201	4
乳腺外科	細井 孝純	〃	特任部長	44	○	日本外科学会専門医／指導医 日本乳癌学会乳腺専門医／指導医 日本消化器外科学会認定医 日本がん治療認定医機構暫定教育医 マンモグラフィ読影認定医(Aランク) ・第16回「第2回臨床研修指導者養成課程講習会責任者・ 指導者養成コース(H16.12.10～12) (四病院団体協議会)	〃	4
呼吸器外科	東条 尚	〃	呼吸器センター長	34	×	日本呼吸器外科学会指導医 呼吸器外科専門医合同委員会呼吸器外科専門医 日本胸部外科学会指導医 日本外科学会指導医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 Certificate of da Vinci System Training As a Console Surgeon	〃	4
呼吸器外科	木村 通孝	〃	部長	22	×	呼吸器外科専門医合同委員会呼吸器外科専門医 肺がんCT検診認定医 日本外科学会専門医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 V.A.C治療システム認定医	〃	4
小児科	福田 和由	〃	部長	28	○	日本小児科学会専門医 ・平成22年度奈良医大臨床研修指導医講習会 (H22.9.18～19) (奈良医大)	〃	4
小児科	南 博明	〃	医長	12	×	日本小児科学会専門医	〃	4
小児科	佐伯 しのぶ	〃	医長	21	×	日本小児科学会専門医	〃	4

- ※ 「担当分野」欄には、様式8別紙3の臨床研修を行う分野及び病理(CPC)を記入すること。
- ※ 「所属」欄には、診療研修指導医(指導医)等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。
- ※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。
- ※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医(指導医)等が担当するすべての研修プログラム番号を記入すること(プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。)
- ※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医(指導医)については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること(プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。)
- * 研修実施責任者…協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者
- * 臨床研修指導医(指導医)…研修医に対する指導を行う医師であり、7年(84月)以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を要する者
- ※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページを記入すること。

31. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等

病院施設番号: 030798

臨床研修病院の名称: 済生会中和病院

担当分野	氏 名	所属	役職	臨床経験 年数(年)	指導医 講習会等の 受講経験 有:○ 無:×	資格等	プログラム番号	備 考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 指導医 (指導医)
婦人科	安藤 良弥	済生会中和病院	部長	42	○	日本産科婦人科学会専門医 母体保護法指定医 ・第3回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ (H18.9.9～10)(済生会)	30798201	4
整形外科	額田 昌門	〃	部長	26	○	日本専門医機構整形外科専門医 日本整形外科学会認定スポーツ医 日本整形外科学会認定運動器リハビリテーション医 ・第32回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ (H26.6.21～22)(済生会)	〃	4
整形外科	大田 大良	〃	部長	18	×	日本整形外科学会専門医	〃	4
整形外科	長嶋 光幸	〃	医師	7	×		〃	4
泌尿器科	吉田 克法	〃	腎・透析センター長	39	×	日本泌尿器科学会専門医／指導医 日本透析医学会専門医／指導医 日本腎臓学会専門医／指導医 日本移植学会認定 日本臨床腎移植学会認定	〃	4
泌尿器科	渡辺 秀次	〃	部長	43	○	日本泌尿器科学会専門医／指導医 ・平成17年度奈良医大臨床研修指導医講習会 (H18.2.24～25)(奈良医大)	〃	4
泌尿器科	堀 俊太	〃	医師	10	×	日本泌尿器科学会専門医 日本がん治療治療認定医機構がん治療認定医 日本透析医学会専門医	〃	4

- ※ 「担当分野」欄には、様式8別紙3の臨床研修を行う分野及び病理(CPC)を記入すること。
- ※ 「所属」欄には、診療研修指導医(指導医)等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。
- ※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。
- ※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医(指導医)等が担当するすべての研修プログラム番号を記入すること(プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。)
- ※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医(指導医)については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること(プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。)
- * 研修実施責任者…協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者
- * 臨床研修指導医(指導医)…研修医に対する指導を行う医師であり、7年(84月)以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を要する者
- ※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページを記入すること。

31. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等

病院施設番号: 030798

臨床研修病院の名称: 済生会中和病院

担当分野	氏 名	所属	役職	臨床経験 年数(年)	指導医 講習会等の 受講経験 有:○ 無:×	資格等	プログラム番号	備 考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 指導医 (指導医)
脳神経外科	藤田 豊久	済生会中和病院	特任部長	41	○	日本脳神経外科学会専門医 日本脳卒中の外科学会技術指導医、日本脳卒中学会専門医・指導医、 日本外科学会認定医 日本がん治療認定医機構暫定教育医 ・第5回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ (H19.2.11～12)(済生会)	30798201	4
脳神経外科	仁木 陽一	〃	脳卒中センター長兼 部長	28	○	日本脳神経外科学会専門医／指導医 日本認知症学会専門医／指導医 日本脳卒中学会専門医/指導医 ・平成24年度奈良医大臨床研修指導医講習会 (H24.7.14～15)(奈良医大)	〃	4
耳鼻咽喉科	清水 直樹	〃	部長	19	×	日本耳鼻咽喉科学会認定医／指導医 日本内分泌外科学会専門医	〃	4
耳鼻咽喉科	赤坂 咲恵	〃	医長	14	×	日本耳鼻咽喉科学会専門医	〃	4
放射線科	吉村 佳子	〃	特任部長	44	○	日本医学放射線学会研修指導医 マンモグラフィ読影認定医(Aランク) PET核医学会PET核医学認定医、日本専門医機構放射線科専門医 ・第1回臨床研修医の為のワークショップ(H16.11.27～28) (奈良県医師会) ・新医師臨床研修制度における研修管理委員会委員長研修 (H17.1214～15)(厚生労働省:国立保健医療科学院) ・第3回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ (H18.9.9～10)(済生会)*タスクフォース ・平成18年度プログラム責任者養成講座	〃	4
放射線科	城根 憲久	〃	部長	20	×	日本医学放射線学会放射線診断専門医 日本核医学会核医学専門医 日本核医学会PET核医学認定医	〃	4
放射線科	堀 沙恵香	〃	医長	11	×	日本医学放射線学会放射線診断専門医、日本核医学会核医学専門医、マンモグラフィ読影認定医、日本核医学会PET核医学認定医	〃	4

※ 「担当分野」欄には、様式8別紙3の臨床研修を行う分野及び病理(CPC)を記入すること。

※ 「所属」欄には、診療研修指導医(指導医)等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医(指導医)等が担当するすべての研修プログラム番号を記入すること(プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。)。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医(指導医)については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること(プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。)。

* 研修実施責任者…協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

* 臨床研修指導医(指導医)…研修医に対する指導を行う医師であり、7年(84月)以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を要する者

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページを記入すること。

31. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等

病院施設番号: 030798

臨床研修病院の名称: 済生会中和病院

担当分野	氏 名	所属	役職	臨床経験 年数(年)	指導医 講習会等の 受講経験 有:○ 無:×	資格等	プログラム番号	備 考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 指導医 (指導医)
皮膚科	高 淑子	済生会中和病院	部長	41	○	日本皮膚科学会皮膚科専門医 ・平成19年度奈良医大臨床研修指導医講習会 (H19.10.6～7)(奈良医大)	30798201	4
病理	堤 雅弘	〃	部長	33	○	日本病理学会認定病理医/専門医 日本毒性病理学会認定専門医 死体解剖資格 ・平成21年度奈良医大臨床研修指導医講習会 (H21.9.26～27)(奈良医大)	〃	4 CPC担当
麻酔科	中橋 一喜	〃	部長	34	○	日本麻酔科学会専門医/指導医 日本ペインクリニック学会専門医、麻酔標榜医 ・第11回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ (H20.9.12～13)(済生会)	〃	4

※ 「担当分野」欄には、様式8別紙3の臨床研修を行う分野及び病理(CPC)を記入すること。

※ 「所属」欄には、診療研修指導医(指導医)等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医(指導医)等が担当するすべての研修プログラム番号を記入すること(プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。)

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医(指導医)については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること(プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。)

* 研修実施責任者…協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

* 臨床研修指導医(指導医)…研修医に対する指導を行う医師であり、7年(84月)以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を要する者

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページを記入すること。

7. 病院群の構成等

別表

基幹型又は地域密着型病院の名称（所在都道府県）社会福祉法人恩賜財団済生会中和病院（奈良県桜井市大字阿部323番地）

基幹型又は地域密着型病院				協力型病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
奈良県	東和	(病院施設番号:030798)		奈良県	中和		奈良県立医科大学附属病院 (病院施設番号:030586)		奈良県	東和		赤崎クリニック (病院施設番号:067250)		奈良県東和病院群臨床研修プログラム	4
				〃	東和		宇陀市立病院 (病院施設番号:031848)		〃	中和		奈良県中和保健所 (病院施設番号:033787)			
				〃	中和		医療法人鴻池会 秋津鴻池病院 (病院施設番号:031851)		〃	東和		木下医院 (病院施設番号:097102)			
							(病院施設番号:)		〃	〃		坂口クリニック (病院施設番号:097116)			
							(病院施設番号:)		〃	〃		岡本内科こどもクリニック (病院施設番号:097118)			
							(病院施設番号:)		〃	〃		宮城医院 (病院施設番号:097119)			
							(病院施設番号:)		〃	〃		御杖村国民健康保険診療所 (病院施設番号:097122)			
							(病院施設番号:)		〃	〃		介護老人保健施設シルバーク アまほろば (病院施設番号:097123)			
							(病院施設番号:)		〃	〃		桜井市訪問看護ステーション さくら (病院施設番号:097125)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

- ※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。
- ※ 病院群を構成するすべての基幹型病院、地域密着型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。
- ※ 当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。